

## 他大学の学費との比較

質の高い専門科目や幅広い分野の教養科目、充実した施設環境に加え、公立短大ならではの学費設定も魅力です。  
学費の負担が少ないので、安心して勉学に励むことができます。

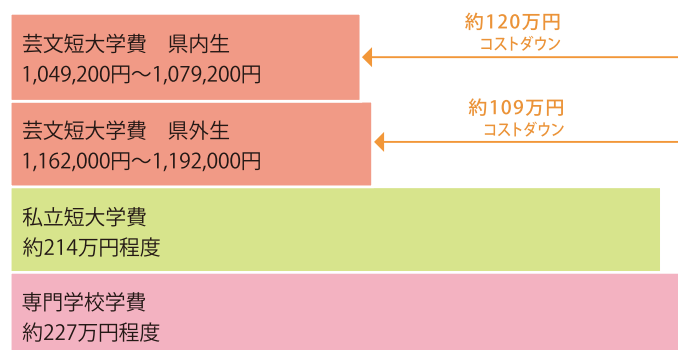
※芸文短大(大分県立芸術文化短期大学略称)

### ■芸文短大の入学年度の学費

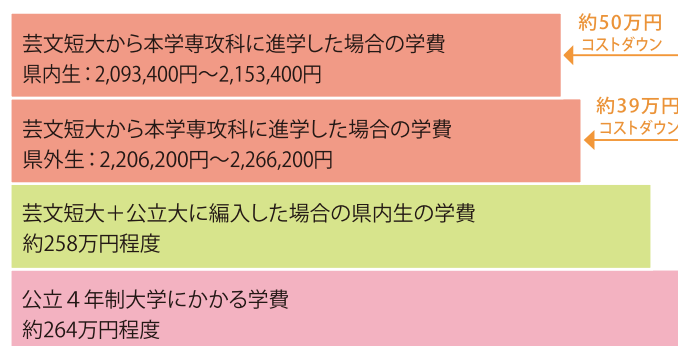


本学の入学年度の学費は、入学金と授業料及び諸費用の合計額です。授業料は県内生・県外生ともに年間390,000円です。(2022年度見込み)

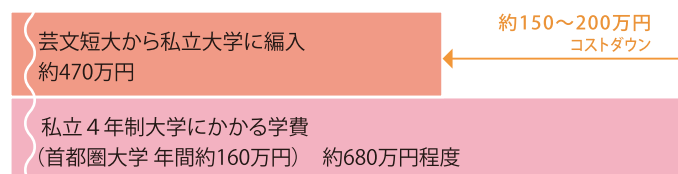
### ■芸文短大の2年間の学費



### ■芸文短大専攻科進学と他公立大学3年次編入など4年間の学費



### ■私立大学3年次編入と私立大学4年間の学費



※他大学の学費に関しては、2018年度現在のものです。本学が独自に調査して平均値を算出したものです。

※専門学校の学費に関しては、(公社)東京都専修学校各種学校協会HP「2020年度学生・生徒納付金調査(専門課程)」をもとに算出したものです。

# 美術科 入試ガイド

## DEPARTMENT OF ART AND DESIGN

## 2022



大分県立  
芸術文化  
短期大学

OITA  
PREFECTURAL  
COLLEGE OF  
ARTS  
AND CULTURE



# 美術専攻

Art and Design (Major in Fine Art)

## 平成31年度 入学試験 過去問題

推薦・社会人入学試験

一般入学試験(A日程)

一般入学試験(B日程)

### ■デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■面接

#### ■持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。
- 持参不能の場合はポートフォリオでも可。
- 記録メディアだけの提出は不可。
- また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



#### 出題の狙い

モチーフ台の上に制作用椅子と、それを囲む様にトイレトペーパーを置いています。それぞれの色や質感、方向性などを、的確に描写しているか、どの様に見て構図するか。

参考作品



それぞれの形や向き、重さの感じまでを、素直に見て描いています。

### ■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

### ■筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



参考作品



#### 出題の狙い

壁際の床に設置しています。薄い半紙の上に、石膏の球体、ワインの瓶、色紙、コップとりんご。壁に立てかけた鏡が、それらと部屋の光景を映しています。複数の色や形、質感をバランスよく構図することなど。

参考作品



モチーフの特徴や雰囲気をとータルに扱っています。

### ■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



#### 出題の狙い

床に置かれたワインの瓶と煉瓦、その間を埋める様にトイレトペーパーを配置しています。複数の質の異なるものが、床に置かれているという状態を、構図や、物の配置から素描として表現するか。

参考作品



ほぼモチーフの全体を構図していません。炭がついていないところも美しく、床の広がりを感じさせます。

## 令和2年度 入学試験 過去問題

推薦・社会人入学試験

一般入学試験(A日程)

一般入学試験(B日程)

### ■デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■面接

#### ■持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件:試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。
- 持参不能の場合はポートフォリオでも可。
- 記録メディアだけの提出は不可。
- また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



#### 出題の狙い

10本の透明ビニール傘を2段重ねの机に配したスケールの大きいモチーフとした。純粹造形・美術に不可欠な「空間をどの様に捉え、美を見だし表現しようとしているか」という基礎・基本的な力(構図・構成力、描写力、空間表現力、意欲・態度)を問う出題とした。

参考作品



効果的な画面配置により、モチーフをとりまく空間感とモチーフのもつ美しさを素直に描写し、対象に迫ろうとした意欲が感じられます。

### ■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

#### 問題

設定されたモチーフを彩画として表現せよ。

### ■筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



#### 出題の狙い

やはり床を使い、取り囲んだそれぞれの位置から描きます。ビニール傘と工事で使う一輪車を置きました。狙いは推薦入試と同様です。

参考作品



参考作品



上の作品は水彩画で、モチーフの質感や方向性をよく捉え、省略された床の広がりや重さの違い、物体の置かれている感覚も的確に掴んでいます。

### ■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(MBM)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

#### 問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

### ■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



#### 出題の狙い

A日程で出題したビニール傘を、スコップに変え、一輪車を立てた組み合わせとしました。狙いは推薦、A日程とほぼ同じです。

参考作品



この作品も、モチーフの一部を、この人ならではの感じさせる接近の仕方、大きく切り取り構図しています。大きさと広がり、大胆かつ丁寧に見られています。



■ デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

**問題**  
設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■ 面接

**持ち込み作品3点** (配点100点)  
条件: 試験当日、本人が持参可能で、大きさは3辺の和が240cm以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。



**出題の狙い**  
広い床面に数多くの段ボール箱 (透明ビニール袋に入れられた段ボール箱を含む) を配置し、物と物が重なることで生じる奥行きのある空間をモチーフとしました。段ボール箱群の存在感と同時に、純粹造形・美術に不可欠な「空間をどの様に捉え、美を見だし表現しようとしているか」という基礎・基本的な力 (構図・構成力、描写力、空間表現力、意欲・態度) を問う出題としました。

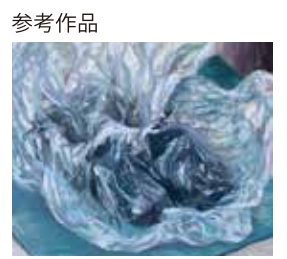


**参考作品**  
効果的な画面配置により、モチーフをとりまく空間感とモチーフのもつ存在感や美しさを素直に描写し、対象の美に迫ろうとした意欲が感じられます。

■ 彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル (F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間: 6時間
- ・配布されたモチーフは、形・大きさを変えてよい
- ・イーゼルの位置はなるべく動かさないこと

**問題**  
配布されたモチーフと貴方の所持品から選んだものをイーゼル横の床に置き彩画として表現せよ。



**出題の狙い**  
各自に配布されたビニール袋と、所持品から選んだものを組み合わせて、水彩or油彩画を制作して頂きました。限られた時間の中で、どんな作品にするかという構想のセンスが、まずは大切なところ。

**参考作品**  
いずれも工夫して、魅力ある作品を描き上げていると感じます。

■ デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆 (選択自由、併用可)
- ・木炭紙 (MBM) または木炭紙大画用紙
- ・試験時間: 3時間
- ・配布されたモチーフは、形・大きさを変えてよい
- ・イーゼルの位置はなるべく動かさないこと
- ・用紙は縦横自由

**問題**  
配布されたモチーフをイーゼル横の床に置き素描として表現せよ。



**出題の狙い**  
この作品は、配布された1枚の画用紙を折り曲げて、床に立て、鉛筆で丁寧に描いています。受験者各々にモチーフの形をお任せすることで、トータルな素描のセンスを期待しました。

**小論文試験** (配点200点)  
課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの (90分)

# デザイン専攻

Art and Design (Major in Design)



平成31年度 入学試験過去問題

■ デッサン (配点100点)

- ・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 3時間

**問題**  
与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。  
・用紙は横位置で使用してください。  
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。  
・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。  
・A4の用紙は構図の検討や削りカス入れに使用してください。  
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 面接

**持ち込み作品3点** (配点100点)  
条件: 彩色された作品を1点以上含む。試験当日、本人が持参可能な大きさ (3辺の和が240cm以内) とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。記録メディアだけの提出は不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。



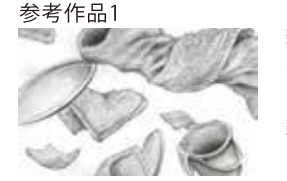
**出題の狙い**  
今年度のモチーフの特色としては、光沢のある白い箱と、柔らかい布という相反する材質感を持っていることが挙げられます。この相反する材質感の描き分けと、白と中間色の茶色、いわゆる生けり色の表現を光沢のあるなしを伴ってどのように表現するかということが重要になってきます。

**参考作品**  
奇をてらった構図にせず、オーソドックスなモチーフの配置となっていますが、フラットな床面にモチーフがきちんと存在している空間感が秀逸です。材質感の布の柔らかさのわかるような描きこみが欲しかった気もしますが質感・色・パースの3つが高いレベルにある優秀な作品です。

■ 構成デッサン (配点400点)

- ・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 5時間

**問題**  
与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。  
・用紙は横位置で使用してください。  
・モチーフは同じものを何個描いても構いません。  
・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。  
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。  
・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。  
・A4の用紙は構図の検討や削りカス入れに使用してください。  
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。



**出題の狙い**  
シンプルでプラスチック製の蓋つきバケツと、タオル地の雑巾の組み合わせです。正確な形態の把握とともに立体感や質感の表現、さらにモチーフ同士の関連性から発想した大胆な構成を期待しました。

**参考作品1**  
雑巾の絞るように変形させた形状や、バケツの淵に掛けられた様子から、ストーリーが連想されます。また雑巾の柔らかい質感が表現できています。

**参考作品2**  
構図に若干の歪みがありますが、バケツのツヤ消しの面とツヤありの面の表情や、シャープな角と丸みのある角の対比がよく再現されています。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

■ デッサン (配点200点)

- ・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間: 3時間

**問題**  
与えられたモチーフを正確に描きなさい。  
・用紙は横位置で使用してください。  
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。  
・鉛筆、消しゴム (または練りゴム) 以外は使用しないこと。  
・A4の用紙は構図の検討や削りカス入れに使用してください。  
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。



**出題の狙い**  
ガラス・金属・プラスチックといった素材の違いや、鏡光沢・半光沢などの質感の描き分けがポイントです。また工業製品の正確な形の描写、本体と蓋の組み合わせによる空間表現に期待しました。

**参考作品**  
質感がよく表現され、工業製品としての形も正確に描いています。そのため蓋の取っ手も宙に浮くことなくガラス面を感じさせる描写となり、また本体と蓋の間の空間表現にもつながっています。



■ デッサン (配点100点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

- 与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。
・用紙は横位置で使用してください。
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
・A4の用紙はエスキースや削りカス入れに使用してください。
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。
試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が240cm以内)とします。
持参不能の場合はポートフォリオでも可。
記録メディアだけの提出は不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

影や光の反射の掴みにくい素材から、複雑な形状を掴み取る出題となった。スポンジは黒の素材から、表面の隆起を見た目以上に意識する必要があることが描画のポイントです。また透明のメガネも透明感に捉われずしっかりと形状を捉えることが要求されました。

パースペクティブには少し弱さが在るものの、形状の表現をしっかり見抜いて表現されている。スポンジとメガネの距離感の関係性と、非常に難しいモチーフの透明性の表現からも逃げずに挑んだ姿勢が評価できる作品です。

■ 構成デッサン (配点400点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：5時間

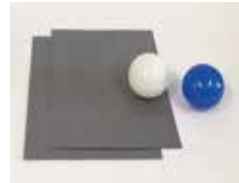
問題

- 与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。
・デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
・モチーフは複数描いても構いません。
・モチーフは拡大縮小して描いても構いません。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



参考作品1



参考作品2



参考作品3



出題の狙い

「白・青のボール、グレーの画用紙」3種の色味の書き分け、さらに素材(質)感の違いを観察し表現できるか。また、「折る・曲げる・破る」など形状を変えることができる画用紙をボールとどのように組み合わせるか、構成力・発想力が求められます。

画用紙の面の表現にややぎこちなさを感じますが、ボールは素材感と色味の違いがしっかりと描かれています。球体と面・直線の対比が効果的に表現できており、テーマ制を感じる構成です。

画用紙の特長を活かした「包む」という行為による流動的な造形が他の作品になかった特長です。モチーフが複数描かれていますが丁寧に描かれており印象が良く、浮遊感も表現できています。素材感と色味の書き分けが出来ること更に評価ができます。

モチーフを部分的に構成した大胆な作品です。画用紙を破った切り口がアクセントになり、画面に動きを持たせています。モチーフ間の空間を意識した書き込みと、ボールの素材感がもう少し表現できると、より魅力的な作品に仕上がると思います。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

ガラスはクリスタル製で非常にクリアな光沢をもっているためこの光沢感や透明度をどのように表現できるかを見た目のものです。タオルの色は薄いブルーと濃くもなく薄くもない色でグレースケールトーンの微妙な書き分けを期待しています。

クリスタルガラスの透明感がよく出ていると思いますが、ガラスの持つ薄いクリスタルの表現がやや肉厚に感じるのが難点です。しかし、コップのパースはきちんととれておりプロポーションも秀逸です。また、タオルはやや立体感にかけるものの薄いグレーの色味がよく出ており柔らかい布地の質感も秀逸です。

■ デッサン (配点200点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

- 与えられたモチーフを描きなさい。
・デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

■ デッサン (配点100点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

- 与えられたモチーフを組み合わせて描きなさい。
・デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 面接

■ 持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。
試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が240cm以内)とします。
持参不能の場合はポートフォリオでも可。
記録メディアだけの提出は不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

硬質で色の濃いプラスチックボトルと、柔らかく明るい色の綿のバッグとの書き分けがポイントです。また綿のバッグはそのまま置くと平坦になりがちなので、空間を表現しやすいよう膨らませて置くなどの工夫に期待しました。

プラスチックボトルはネジ部分の形も含めてよく描かれています。また綿のバッグも細かな部分までよく表現されていますが、平坦な形として置かれているので、布の形に空間を表現できるような工夫が見られるとさらによくなります。

■ 構成デッサン (配点400点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：5時間

問題

- 与えられたモチーフを使用して自由な発想で、想像上の空間に構成し、描きなさい。
・デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
・モチーフは複数描いても構いません。
・モチーフは拡大縮小して描いても構いません。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 筆記試験 (配点200点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。(各100点)

モチーフ



参考作品1



参考作品2



参考作品3



出題の狙い

造花の薔薇は有機的な造形と素材感・色彩を伝達できるか、高さのある水差しは立体的で入り組んだ工業製品のプロポーションを伝達できるか、また、薔薇と水差しという固有のイメージを持ったモチーフをどのように活かし、構成し、作品として表現できるか客観的な技術が求められます。

モチーフが丁寧に描かれ、浮遊感のあるアングルが特徴です。スッキリ収まり良い一方で、少しこじんまりとした印象にもなっています。背景もモチーフとして有効利用できることにより良くなるように思います。

三角形で構成された様なりズミカルなモチーフと色の配置が気持ちよいです。背景にも無駄がなく、きちんと狙って平面構成できているように思います。水差しの立体感や薔薇の細部など、もう一步描き込みできるとより良くなるように思います。

薔薇の持つ棘のイメージを取り入れ、大胆に構成されておりインパクトがあります。個性的ではありますが、その思いついたアイデアを人に伝えようとする意思が伝わります。プロポーションや細部をより丁寧に詰めればより良くなるように思います。

■ デッサン (配点200点)

・画用紙 (38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間：3時間

問題

- 与えられたモチーフを描きなさい。
・デッサン用画用紙(回答用紙)は横位置で使用してください。
・モチーフ以外のものを加えてはいけません。
・鉛筆、消しゴム(または練りゴム)以外は使用しないでください。
・A4のコピー用紙はエスキースや鉛筆削りカス入れに使用してください。
・グレーの台紙はモチーフではないので描く必要はありません。
・自分の作品を確認するために、その場で立って見ることは構いませんが、自分の席から離れることはできません。

■ 小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

正確に物の形を見る力があるかどうかを見るために、直方体という基本的な造形物を選びました。稜線の一本の線の角度の選び方によって現物と全く異なった大きさ、形に見えてしまうからです。また、素材の異なるモチーフを組み合わせる事で質感の表現力を見ます。

作品は、出題の狙いどおりプロポーションを正確にとらえて質感も含め正確に描写することに成功しています。